

平成26年度環境技術実証事業ヒートアイランド対策技術分野
(地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム) 第2回技術実証検討会
議事要旨 (案)

■ 開催日時・場所

日時：平成27年3月20日(金) 14:30～16:30

場所：弘済会館 4階 「桜」

■ 出席者

検討員：藤井光(座長)、足永靖信、内田洋平、大岡龍三、手塚與文

オブザーバー：田中健太郎

実証運営機関：株式会社エックス都市研究所

事務局：環境省、特定非営利活動法人地中熱利用促進協会(実証機関)

■ 議事

1. 今年度の実証対象技術について
2. 実証試験要領の見直しについて
3. 実証試験結果報告書の検討について【非公開】
 - (1) 実証単位(A) 秀建コンサルタント申請案件
 - (2) 実証単位(A) 日本地下技術申請案件
 - (3) 実証単位(B) MD I 申請案件
4. その他【非公開】

■ 配布資料

資料0 検討員名簿

資料1 今年度の実証対象技術について

資料2 実証試験要領の見直しについて

資料3-1 実証単位(A) 秀建コンサルタント申請案件の報告書(案) ※

資料3-2 実証単位(A) 日本地下技術申請案件の報告書(案) ※

資料3-3 実証単位(B) MD I 申請案件の報告書(案) ※

資料4-1 環境技術実証事業(ETV)のISO化の検討経緯について※

資料4-2 ETVのISO化に関する動向※

資料4-3 ISO-ETVに対する国内対応の方向性について(案) ※

※検討員限り

■ 検討内容

1. 今年度の実証対象技術について

- ・資料 1 に基づき、実証機関より今年度の実証対象技術について説明した。
- ・今年度は 3 件の実証対象技術を採択し、実証試験を実施したことを報告した。

2. 実証試験要領の見直しについて

- ・資料 2 に基づき、実証機関より実証試験要領の改定案を説明した。
- ・実証単位(A)に関する追記修正と実証単位(B)に関する訂正については、了承された。
- ・実証試験結果報告書に記載する内容の詳細規定については、概要版と詳細版についての説明がどちらのことか判然としない、との指摘があった。実証機関から、今回の改定は ETV の全技術分野共通で書き方を統一する目的があるので、実証運営機関と相談した上で対応するとの説明があり、了承された。

3. 実証試験結果報告書の検討について【非公開】

- ・資料 3-1、3-2、3-3 に基づき、3 件の実証試験結果報告書（案）を審議し、一部修正のうえで承認された。

4. その他【非公開】

- ・資料 4-1、4-2、4-3 に基づき、実証運営機関が ETV の ISO 化の検討経緯等を説明し、実証機関が本分野における検討課題を確認した。

以上